

2013年 4月 1日

トヨタ自動車東日本株式会社 2013年度入社式開催

トヨタ自動車東日本株式会社(本社:宮城県黒川郡大衡村中央平1 取締役社長:白根武史)は、2013年4月1日(月)に、トヨタ自動車東日本として初の新入社員120名を迎え、入社式を執り行いました。

つきましては、社長挨拶の要旨について、下記のとおりご案内申し上げます。

記

弊社は昨年7月、関東自動車工業、セントラル自動車、トヨタ自動車東北の3社統合により、トヨタ自動車東日本としてスタートを切りました。

私たちが目指す姿は「東北を基盤に世界一魅力あるコンパクト車をつくる」ことです。それには、この東北の地からモノづくりを発信し、日本がグローバルの中心であり続け、いつもコンパクト車で世界をリードしていくという想いが込められています。今後は皆さんの若い力が加わることにより、この目指す姿に向かってますます力強く進んでいけるものと期待しています。

次に、当社の一員となった皆さんに、私からお願いしたいことを3つお話しします。

まず1つ目は「安全」です。安全はすべてに優先します。交通安全から、日々の生活、あらゆる活動・行動の基盤となることを忘れないでください。

2つ目は「お客様本位」という考え方です。この言葉には、トヨタ車を使っていただくお客様の立場になって、良い仕事をしよう、良いものを作ろうという意味があります。これから仕事をしていく上で「本当にお客様の立場になって考えているか」ということを常に自問自答してみてください。

3つ目は、「ともに」働くということです。人と人、社内のみならず、販売店・仕入先の皆さんと会社を超えたつながりを大切にしながら、チームワークよく「ともに」仕事をしたいと思えます。

最後になりますが、私は常々、社員一人一人が成長すること、つまり人が育つことが会社の成長であると考えています。まさにモノづくりは人づくりです。スピード感を持って仕事をすること、一つ一つを徹底的に理解し、つきつめること、社内外の多くの人と関わることを通じ、皆さんはこれからどんどん成長します。

夢と希望を持って、目指す姿の実現に向け、ともに頑張りましょう。

以上